

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	JAZZ6	
科目基礎情報					
開設学科	ダンスパフォーマンス科	コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	実習
教科書/教材	適時レジュメ・資料を配布する				
担当教員情報					
担当教員	Yo-co・松GORI・菜花		実務経験の有無・職種	有・プロダンサー	
学習目的					
この科目ではJAZZダンスを修得する上で必要となる、正しいエクササイズ、ストレッチ方法を学び自分の体の作りや可動域の理解(可動域を広げる適切なストレッチを行うため)します。その上でJAZZダンスに関する基本なテクニックの修得を行います。修得したテクニックを使いクラシックダンスからのアプローチ、ポピュラーミュージックの中でのJAZZ表現など様々な音楽の中で自己を表現をする技術を修得する事を目的とします。					
到達目標					
この科目ではJAZZに必要な柔軟性や基礎技術を身に付けた上で、それぞれの個性を磨き表現者としての土台を作っていきます。多種多様な作品の中でもしっかりと技術と表現のバリエーションを持つ事、ダンサーとして必要な基礎体力や筋力を作り上げる事を目標とします。で					
教育方法等					
授業概要	この科目では毎回エクササイズ、ストレッチによる基礎体力作り、クロスフロアーを中心とした基本技術練習を行います。そのうえで振付けによるコンビネーションや表現練習を細かく指導していきます。				
注意点	ジャズシューズ、なるべく体のラインが見える服装を着用する事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	Yo-co先生応用①		Yo-co先生 振付の中での表現 手、指、足先への意識の強化		
2回	Yo-co先生応用②		Yo-co先生 振付の中での表現 体のバランスのとり方		
3回	Yo-co先生応用③		Yo-co先生 振付の中での表現 表現方法、個性に対するアプローチ		
4回	松GORI先生応用①		松GORI先生 体の軸の確認とターンの応用		
5回	松GORI先生応用②		松GORI先生 リズムのとり方を意識した表現		
6回	松GORI先生応用③		松GORI先生 振付を理解しグループの中で表現する		
7回	菜花先生応用①		菜花先生 スローテンポの振付けの中での表現		
8回	菜花先生応用②		菜花先生 アップテンポの振付けの中での表現		
9回	菜花先生応用③		菜花先生 ソロやペアダンスの表現		
10回	卒業公演 振付①		実習班ごとに公演用の振付前半パートを習得する		
11回	卒業公演 振付②		実習班ごとに公演用の振付後半パートを習得する		
12回	卒業公演 振付③		実習班ごとに公演用の前半パート構成を理解する		
13回	卒業公演 振付④		実習班ごとに公演用の後半パート構成を理解する		
14回	卒業公演 振付⑤		実習班ごとに公演用の全体構成、ソロパート、ペアパート、ユニゾンなど確認		
15回	レベルチェック		振付①～⑤までの精度を上げ全パートの構成を理解する		